



平成 19 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 ダ イ ワ ボ ウ

代表者名 代表取締役社長 菅 野 肇

(コード番号 3107 東証・大証第1部)

問合せ先 総務人事室長 長谷川 敏昭

( TEL . 06 - 6281 - 2403 )

## 当社子会社における6月7日発生の火災事故について

当社子会社のダイワボウマテリアルズ株式会社舞鶴工場（京都府舞鶴市、工場長 向瀬実治）において6月7日に発生した火災につきましては、近隣住民の皆様をはじめ、関係各位に多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを、改めて深くお詫び申し上げます。

今後、二度とこのような火災を起こさないよう、グループの総力を挙げて全社的な安全管理を徹底し、防災体制の強化を推し進め、信頼回復に努める所存でございます。

事故発生後の状況につきまして、下記の通りお知らせいたします。

### 記

1. 発生日時 平成 19 年 6 月 7 日 午前 5 時 45 分
2. 発生場所 ダイワボウマテリアルズ株式会社 舞鶴工場 研究開発室
3. 出火の原因 警察当局、消防当局の現場検証により、研究開発室精紡機上部の蛍光灯の結線でスパークし、近くの可燃物へ引火したことによると原因が特定されました。
4. 被害の状況 研究開発室より出火し、紡績部門に延焼し同部門が全焼いたしました。工場建物部分 36 千㎡のうち 23.5 千㎡が焼失し、同日午後 7 時 30 分鎮火いたしました。なお、この火災による人的被害はありませんでした。
5. 生産対応 国内協力会社や海外関係会社等の協力を得ながら、お客様への対応をさせていただいております。
6. 復旧見込み 延焼を免れた織布部門につきましては、消防当局のご指導のもと仮復旧工事により 7 月中旬から部分的に生産を再開しております。紡績部門の復旧につきましては、現在のところ検討中であります。決定次第、速やかに開示いたします。なお、焼失した部分の建屋等の撤去作業を 8 月 6 日から開始いたします。
7. 業績への影響 火災事故の損害額につきましては、未だ確定できておりませんが、火災保険金によりほぼ補填できる見通しであります。従いまして、平成 19 年 5 月 15 日に公表いたしました、平成 20 年 3 月期の間接期および通期の連結業績予想は変更しておりません。

< ダイワボウマテリアルズ株式会社 舞鶴工場の概要 >

- 1.所在地： 舞鶴市高野由里 82 番地
- 2.代表者： 工場長 向 瀬 実 治
- 3.操業開始： 平成 14 年 11 月 1 日（昭和 13 年 7 月 1 日に日出紡織(株)舞鶴第 2 工場として操業開始）
- 4.従業員数： 210 名（平成 19 年 6 月 1 日現在）
- 5.主要製品： 紡績糸・織物
- 6.生産能力： 紡績 8,800 梱、織布 4,098 千 m
- 7.敷地面積： 106 千 m<sup>2</sup>
- 8.設備概要： 紡績設備、織布設備

以 上